

愛知大学同窓会

知多支部会報

第11号

発行 愛知大学同窓会知多支部 編集 広報委員会 印刷 誠進社



節目を迎えて新たな一歩を

愛知大学同窓会知多支部長

永田 敏彦

(昭和43年豊橋校舎法経学部法科卒)

知多半島の穏やかな気候の中にも、昨年は異常気象と言われる天候不順でしたが、皆様にはますますご健勝のこととご推察申し上げます。

日頃は、愛知大学同窓会知多支部へ、ひとかたならぬご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

同窓会知多支部は、平成13年5月知多地区同窓会として、名古屋支部指導の下、発足しました。その後、平成20年からは同窓会知多支部として引き続き活動をして参りました。

現在の会員数は約3,800余に迫る規模となっております。

昨年は、同窓会知多支部に組織替えをしてから10年を迎えたことをお祝いして、10周年記念事業と支部総会と合わせて行いました。特に、愛知大学教育研究支援財団のご援助を頂き、地域に開かれた形で「知のミーティング」と題し実施しました。卒業生で真打ちの柳家燕弥、立川小談志の両師匠をお迎えし、落語会を盛大に開催することができました。この会を開催するに当たっては、愛知大学教育研究支援財団はもとより、同窓会本部、大学校友課、近隣支部をはじめとして多くの皆様方のご支援により開催できました。ここに改めまして、ご支援を頂きました皆様方に感謝申し上げます。

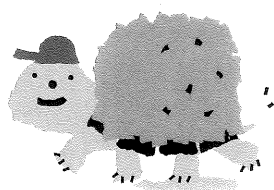
この周年行事を終えた今年は、同窓会としましても新たな一歩を踏み出し、これまで以上に母校の発展への寄与、母校と卒業生のつながり、親睦交流について意識し活動して行かなければと思っています。

しかし、同窓生の中には、同窓会活動について、何をしているか分からないとか、まだ自分は若いからと思っている方も多いのではないのでしょうか。

知多支部同窓会は、同窓生の皆さんに開かれた同窓会活動を目指し、同窓生の皆さま一人ひとりのつながりを大切にしたい活動をしていかなければならないと思っています。また、若年者に対しては、卒業した時から同窓会活動に参加していく方を講じなければと考えています。

そのためにも、同窓生の皆さまから活発なご意見をお聞かせいただきたいと思います。そして、同窓会活動に参加していただきたいです。

本年も、知多支部役員一同、充実した活動に努めて参る所存です。変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。同窓生の皆さまのますますのご健康とご多幸をご祈念いたしましてあいさつと致します。



学校法人葵学園
葵名和幼稚園

理事長 水越 亨

〒476-0002 愛知県東海市名和街一枚畑35
PHONE/052-603-2569 FAX/052-689-1388

～業務内容～

労災保険・雇用保険・健康保険・各種届出・給与計算・就業規則
退職金規定等作成・建設業許可(新規更新・変更)・会社設立

足立労務管理事務所

社会保険労務士 足立 光則
行政書士

〒476-0003 東海市荒尾町中屋敷79-5
(事務所) TEL 052(601)6856
FAX 052(601)6943
携帯 090(3934)8696
E-mail: amitsu@quartz.ocn.ne.jp

平成29年度事業報告

事業(活動)目標

- (1) 同窓会知多支部組織の充実と活動の活性化を図る。
- (2) 会員の資質の向上と会員相互の親睦を図る。
- (3) 各種同窓会活動への協力と同窓会発展への推進を図る。

【平成29年度活動状況】

■総会の開催

《日時》平成29年7月30日(日) 《内容》次の議案について審議した結果、全議案を承認した。

午前11時から総会、 【議案】議案第1号 平成28年度事業報告について

総会後懇親会 議案第2号 平成28年度会計報告について

《場所》「魚太郎・蔵のまち」(半田市) 議案第3号 平成29年度事業計画(案)について

議案第4号 平成29年度会計予算(案)について

■研修会の開催

《日時》平成29年10月14日(土)午前10時から見学会、終了後、昼食会

《場所》愛知大学名古屋キャンパス

《内容》愛知大学名古屋キャンパス グローバルコンベンションホール、図書館等の見学

■広報誌の発行

知多支部会報 第9号(平成29年6月1日付け)

■知多支部役員会(理事会)等、会議の開催

平成29年5月12日、6月30日、7月21日、8月17日、9月28日、12月15日・26日、
平成30年1月5日・13日・19日、3月2日(計11回開催)

■各種会議への参加

同窓会、代議員会、理事会、評議員会、第3ブロック会合、他支部総会等へ参加

平成30年度の知多支部総会等を開催しました
平成30年7月29日(日)午後2時から半田市「市民交流センター」において、知多支部設立10周年記念事業「知のミートイング」として、同窓生で真打落語家である柳家燕弥、立川小談志両師匠による落語会を開催後、午後4時から同所において支部総会を開催しました。
来賓として、愛知大学同窓会会長土井義昭様、愛知大学副学長富増和彦様、同窓会副会長(岐阜支部長)八木好郎様、愛知大学教育研究支援団体理事長加藤満憲様、及び近隣支部長を始め20余名の方々のご臨席のもと、多くの支部会員にご出席いただきました。
総会では、平成29年度の事業報告、会計報告を始め、平成30年度の事業計画案、会計予算案、及び役員会の改選案について審議され、いずれも全会一致で承認されました。
総会終了後、懇親会を開催し、和やかな雰囲気の中に参加者相互の旧交を温めました。

平成29年度会計報告

収入合計	664,990 円
支出合計	566,951 円
差引残額	98,039 円 (翌年度へ繰越)

支出の部 (単位：円)

項 目	予算額	決算額	備 考
1 会 議 費	20,000	12,833	会場使用料等
2 事 務 費	50,000	28,529	資料印刷代、郵送料等
3 事 業 費	300,000	232,349	
1 消耗品費	60,000	40,767	印刷費、消耗品費等
2 研 修 費	50,000	4,750	研修会開催費
3 広 報 費	90,000	86,832	支部会報(第9号)発行費
4 渉 外 費	100,000	100,000	全国、他支部との渉外費
4 懇 親 会 費	350,000	293,240	総会及び研修会後の懇親会費
5 予 備 費	29,000	0	
合 計	749,000	566,951	

収入の部 (単位：円)

項 目	予算額	決算額	備 考
1 繰 越 金	138,723	138,723	平成28年度からの繰越金
2 会 費	90,000	76,000	@1,000×76口
3 懇 親 会 費	350,000	286,000	参加者及び招待者からの参加費等
4 補 助 金	100,000	94,100	同窓会本部等から
5 広 告 収 入	70,000	70,000	会報掲載広告 @10,000×7件
6 雑 収 入	277	167	預金利息等
合 計	749,000	664,990	

平成30年度事業計画

事業(活動)目標	具体的な活動
(1) 組織の充実と活動の活性化を図る。	① 会員の加入促進を図る。 ② 広報活動を実施(会報等広報誌を発行)する。 ③ 各種会議(理事会、役員会、各種委員会等)を開催する。
(2) 会員の資質向上と会員相互の親睦を図る。	① 総会、懇親会等交流事業を実施する。 ② 研修会を開催する。
(3) 各種同窓会活動への協力と同窓会発展への推進を図る。	① 全国同窓会及び他支部行事へ参加する。 ② 愛知大学及び大学校友課との連携を図る。 ③ 海外の大学関係者との交流を図る。

平成30年度会計予算

収入の部 (単位：円)

項 目	平成30年度 予算額	平成29年度 予算額	備 考
1 繰 越 金	98,039	138,723	平成29年度からの繰越金
2 会 費	90,000	90,000	@1,000×90口
3 懇 親 会 費	350,000	350,000	@5,000×70人(総会及び研修会后)
4 補 助 金	100,000	100,000	同窓会本部等から
5 広 告 収 入	70,000	70,000	会報掲載広告 @10,000×7件
6 雑 収 入	61	277	預金利息等
合 計	708,100	749,000	

支出の部 (単位：円)

項 目	平成30年度 予算額	平成29年度 予算額	備 考
1 会 議 費	15,000	20,000	役員会会場使用料等
2 事 務 費	40,000	50,000	資料用紙代、郵送料等
3 事 業 費	290,000	300,000	
1 消耗品費	50,000	60,000	印刷費、消耗品等
2 研 修 費	50,000	50,000	研修会等への補助費
3 広 報 費	90,000	90,000	支部会報(第10号)発行費
4 渉 外 費	100,000	100,000	全国、他支部渉外費
4 懇 親 会 費	350,000	350,000	総会及び研修会後の懇親会費
5 予 備 費	13,100	29,000	
合 計	708,100	749,000	

※ 項目間の流用を認めるものとする。



株式会社 豊浜モータース
株式会社 TMライフ

代表取締役 川 口 潤

知多郡南知多町豊丘竹石12-1

TEL 0569-65-1034

E-mail jun@toyohama-motor.co.jp

平成30・31年度 役員一覧表

【役員】

役職	氏名	卒年・学科	備考
顧問	水越 亨	昭和34・法	前支部長
	榊原 伊三	昭和38・経	前半田市長
	榊原 芳輝	昭和45・法	武豊町長
	宮内 山島	昭和46・法	知多市長
	劉 啓二	昭和52・経	阿久比町長
支部長	田敏彦	昭和43・法	現代中国学部教授
副支部長	永足 敏彦	昭和41・営	
事務局長	宮地 廣二	昭和56・法	
事務局次長	本夏 多目	昭和56・法	広報委員長
	長谷川 信和	昭和61・営	◆新任◆
会計長	石田 修	昭和63・文	研修委員長
会計次長	磯田 秀次	昭和59・経	総務委員長
会計監査	磯田 秀次	昭和62・経	親睦委員長
	羽村 房雄	昭和49・経	
	坂井 厚伸	昭和52・経	
	笠井 厚伸	昭和57・経	

【理事】(担当委員会)

(敬称略)

担当	氏名	卒年・学科
総務担当	橋爪 壽義	昭和41・経
	山下 義之	昭和50・経
研修担当	菊池 博史	昭和56・経
	石川 剛	昭和57・経
広報担当	杉山 弘	平成9・経
	鈴木 正則	昭和56・経
親睦担当	中野 昌一	昭和57・経
	久野 已生	昭和45・法
	川口 潤	昭和58・法
	伊奈 義隆	平成8・経

【※】は、同窓会代議員(5人)

総務委員長…会計、庶務等の事務を担当
 研修委員長…研修会の企画運営を担当
 広報委員長…機関紙の企画作成を担当
 親睦委員長…親睦事業の企画運営を担当

令和元年度の知多支部総会・懇親会が開催されます

令和元年度の支部総会・懇親会が開催されます。

知多地区にお住まい、お勤めの同窓生の皆様、ご出席をお待ちしています。

1日 時 令和元年7月27日(土) 午前11時から

2場 所 半田市「魚太郎・蔵のまち」

3会 費 支部運営費1,000円、懇親会費5,000円

4 問合わせ 知多支部事務局(宮地)まで

携帯 090-9913-0650

※ 詳細は別紙折込みチラシをご覧ください。

研修会の開催

平成30年11月23日、豊田市の猿投温泉「ホテル金泉閣」にて、愛知大学同窓生である同ホテル社長、早川政義氏のご快諾により研修会を開催しました。

当日は晴天、山間のホテルは紅葉に囲まれ、澄んだ空気はヒンヤリと冷たく、凛として身が引き締まりました。

この温泉は地下1200mから湧き出す天然ラドン温泉で、高血圧症、神経痛、疲労回復など、入浴・飲泉・吸入効果で様々な効能があるとのこと、身体の芯まで温まり、風呂上りの身体に外の空気が心地よかったです。

その後、「猿投温泉の歴史と泉質」というお題で、温泉の発見から現在の「金泉閣」ができるまでを、早川氏ご自身の経歴も交えてお話し頂きました。昭和40年代、豊田温泉開発(株)により温泉施設を開業。その後、豪雨災害で営業できなくなり、昭和54年、ヘラルドグループ創始者の古川為三郎氏に事業を譲渡。昭和61年、温泉施設に加え宿泊施設の「ホテル金泉閣」を開業し、現在に至ることです。

山間にあるため大型重機が入れず、災害があると人力で整備しなければならぬ



など、苦労されたこともお話し頂きました。

現在では広く名の通るホテルとなり、遠方からの湯治客が定期的に訪れるなど県外からの利用客も多く、アトピーを患う方々等、効能を感じられた利用者から、感謝の言葉が届いているそうです。

その後、早川氏を囲んで会費制の懇親会を開き、参加者相互の親睦を深めることができました。

今後も充実した研修会を企画して参りますので、会員の皆様方のご参加をお願い致します。(昭和59年経済卒 石田 修)



知多半島の必須ポイント!

〈工場見学〉〈試食・販売〉〈無料コーヒー・休憩コーナー〉



あひるの里

見学工場/〒470-2403 愛知県知多郡美浜町大字北方字吉田流52-1
 TEL.0569-82-0248(代) FAX.0569-82-0676

年中無休 南知多道路 美浜インターすぐ

刈谷オアシス店

エクスパーサ多賀店

御殿場店

魚ひろば店

セントレア店

金シャチ横丁店



くいのこ 杭を遺して悔を残さず
 ※境界標はピースモニュメント※

登記・測量・設計

合資会社 安島事務所

事務所

〒478-0017 知多市新知字大橋9番地の6

TEL(0562)55-4811(代)

FAX(0562)55-4805

E-mail:katsutoshi@anjima.co.jp

所長・土地家屋調査士・行政書士

安島 克俊

司法書士

安島 千曉

ふるさとリレー紹介 第8回(知多市)

法経学部経済学科

昭和41年卒

橋爪 壽義

ちよとこいまま

知多市は、1955(昭和30)年、八幡町・岡田町・

旭町の3町が合併してできた「知多町」が元となり、この町名は昔から半島の総称であった「知多郡」からとったといわれていますが、不思議なことに、この「知多」を使用するにあたって半島内の他の町村からは何の反対もなかったそうです。

この地方は、大きな河川がないため昔から水不足の苦労が続きましたが、知多八幡の篤農家久野庄太郎氏が用水建設を提唱し、それに同志浜島辰雄氏が賛同、1957(昭和32)年に願いがかなって愛知用水が着工され、わずか4年間で完成、知多半島は生活・工業・農業が大きく潤うこととなりました。1959(昭和34)年9月には「伊勢湾台風」が直撃し、冬の海苔養殖場や夏の海水浴場となる海岸地域が大きな被害を受けましたが、丁度この頃、経済の高度成長期と重なり、1962(昭和37)年に始まった臨海部の埋め立て工事により海水浴場等がなくなりました。

1970(昭和45)年3月に「人口が3万人以上あれば市とすることができ」る制度ができ、当時知多町は4万人近くあったので、同年9月1日「知多市」が誕生しました。そして2020年には市制施行50周年を迎えます。

春

60年前の伊勢湾台風による被害

や、愛知用水を水源とした工業用水調整池である佐布里池(ダム)の建設により水没するなどした多くの梅林に代わり、地



元や泉の協力で植えられた梅の苗が育ち、今では25種類、約5700本が美しい花を咲かせます。

見頃の2月中旬には県下一の梅林で「佐布里梅まつり」が開催され、大変賑わいます。佐布里池の西、古い町並みがある岡田地区は、知多木綿の発祥地として昭和30年代まで知多半島での生産の70%を占め、大いに繁盛した町です。平成3年に市の文化財に指定された、元禄年間が起源と伝えられる3台の山車が、春の祭りに、その美しい姿を披露します。



夏

臨海工業地帯の埋め立てで海水浴場はなくなりましたが、人工島である「新舞子マリンパーク」が平成9年に完成しました。長さ400mの人工の砂浜ブルーサンビーチは長崎県壱岐島の海砂を使用しています。他にスポーツも楽しめる芝生広場があり、8月下旬の新舞子ビーチフェスティバルでは大輪の花火が夜空を彩ります。ビーチバレー、ウィンドサーフィン、ドッグラン、魚釣りなども楽しむことができます。



秋

10月の第1土・日曜日には、江戸時代から伝わり、愛知県の無形民俗文化財でもある「梯子獅子」が朝倉の牟山神社において行われます。30段の梯子と高さ約9mのやぐらの上



で、雄獅子の面を被った2人1組の獅子がお囃子に合わせ、はなれ技を披露します。

知多運動公園陸上競技場は、日本陸上競技連盟の第2種公認の施設。同種の施設は、県内では他に豊田市にあるだけで、タイムと着順を決める写真判定装置ほか、計測機器が充実しているため、スポーツの秋に限らず尾張地区の大規模大会等が開催されています。

冬

正月の伝統行事であり、国指定の重要無形民俗文化財である「尾張万歳」

が尾張八幡神社の境内で奉納されます。扇を持って祝詞を唱える「太夫」と、鼓で合の手を入れる「才蔵」が、家内の幸福と繁栄を祝う「門付万歳」や「御前万歳」があり、上方漫才の原点とされています。



ちよとこいまま

このキャッチフレーズには「知多市には日常生活を送るうえで全てが揃っていることから、市民の方には『住み続けたい』、市民以外の方には『住んでみたい』と感じてほしい」という願いが込められています。一般公募し、市民などの投票により決定しました。

ロゴマークは、知多市の誇る「伝統ある町並みや文化」という和のイメージを詰め込んで制作されました。なお愛知県立知多翔洋高等学校の生徒がデザインしました。

お問い合わせ先

知多市観光協会

愛知県知多市岡田字段戸坊5番地
(知多市岡田まちづくりセンター内)

TEL 0562-5115637



やす かず 保和不動産

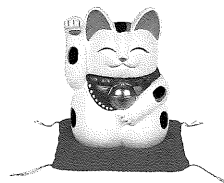
(公社)愛知県宅地建物取引業協会会員
愛知県知事免許 (2)第20798号

代表・宅地建物取引士 不動産キャリアパーソン

せつ お
久野 巳生
携帯 080-6911-4884

TEL 477-0032

東海市加木屋町七本松1番地4
TEL 0562-57-3311
FAX 0562-32-6117
Eメール: sy528@fc4.so-net.ne.jp



常滑焼ヤマタネ

日本六古窯の常滑焼 招き猫・急須など1万種類展示即売

常滑市奥条7-56(奥条7丁目交差点角・高さ3mの招き猫が目印です)
TEL 0569-35-3233 FAX 0569-34-7833

http://www.tac-net.ne.jp/~yamatane/

伊奈 義隆 (H8年 経済卒)